大根占町報

第73号

発行所
大根占町役場
電話大根占1番69番

編集兼発行人
遊喜半次郎

印刷所
鹿児島市易居町2番地
南日本新聞社印刷局
電話②7171番

年のはじめに　ことしは産業振興に力を

町長　遊喜半次郎

明けましておめでとうございます。

月なみな言葉ですが、まことに光陰は矢の如し、で私も在任三回目の新年を迎へ、任期も後半に入りますが、決意を新たに努力いたしたいと思います。

昨年は、いろんな面で実に事多き年でありました。

中でも、七〇年来の大かんばつにあい、とくに上方面では、飲用水にも事欠く状況もあって、水の不自由な地域の方々には、何とも気の毒でありましたが、こういう問題も今後考えてゆかねばと思う次第であります。

しかし一方では、水稲甘藷葉たばこなど、農作物は予期以上の作柄を示し地域的な差はありましたが、おしなべて豊作型であったことは何よりであります。

神之浜市街地の道路改良工事、夫対事業など、土木部門では関係者のご理解と、みなさまの御協力によりおかげさまで着々進んでおり全く感謝のほかありません。

また営林署の移転改築、問題なども町議会をはじめ関係当局の御協力で明るい見とおしを得て新年を迎えることは喜びにたえないところであります。

さて、ことしはとくに産業経済の振興に力を尽したいと思います

早期栽培の普及、大根占水田地帯の土地改良など、牛の歩みで、ちゝとして進んでおりませんが、本町の経済基盤強化のためみなさまのご協力を得て少しづゝでも前進するように努めたいと思います。

町の財政は、いぜんとして窮屈でありますが、納税成績もおかげで少しづゝよくなってきております。

本年もまた、昨年以上の御協力をいたゞいて、少しでも町勢の発展を計る所存でありますので何とぞよろしくお願い申上げます。

新春を迎えて

議長　本釜清

町民のみなさまあけましておめでとうございます。

身心ともに新たな昭和三十四年の新春を迎えみなさまの御多幸を祈り一言年頭のご挨拶を申し上げます。

申すまでもなく、地方自治法施行以来すでに十有余年、戦後の混乱にともない多くの障害に当面した我が国の地方自治も、制度の全面にわたり大改革を加えられ現在新たな段階に入るべき転機に来ているの感を覚ゆるのであります。

地方自治終局の目的は住民がその福祉増進に資するような行政を十分に行うことと、その行政を行うについての住民意思が反映されることであると思います。

地方団体の行政に住民意思の反映が尊重されなければならないことはもとより行政の執行も住民の協力なくして円滑に行われないことは申すまでもないところであります。

この新たな段階における最大の課題は地方自治の近代化と能率化を図って、住民の福祉増進に役立つ行政内容の充実を図ることであり、其の任期に余日なしとは言え新年度予算を議する通常議会を迎えんとしております。

このときにあたり、あくまでも町民みなさまの意思を予算の上に反映させ、その立場において本町進展のために全力を尽したい所存でございます。

どうか本年こそ町民みなさまもその意識を新たにし、よろしく御指導の程を願い一言年頭のご挨拶といたします。

町議会だより

選挙管理委員に4氏再任

十二月十三日第五回定例町議会が招集されましたので、そのあらましをお知らせします。

◎議案五六号　工事の請負契約締結について――原案可決

※1、堂之元川護岸災害復旧工事（練積石垣延長七五・五メートル）を八三万円、工期六〇日で鹿屋市川畑組と契約

2、堂之元川護岸災害復旧工事（練積石垣五三メートル）を七一万二千円、工期五五日で福永組と契約。

3、町営住宅新築工事（役場裏の敷地に一戸建一棟八・七五坪、二戸建一棟一七・五坪を建築するを七一万七千円、八〇日間で工期矢崎組と契約

◎議案五七号　所属未定地を本町の区域に編入方申請について――原案可決

※大根占港の物揚場、荷積場として埋立てられた土地（一八一七坪）を大根占町の区域に編入するよう。県知事に申請する。

◎議案五八・五九号　三三年度一般会計および製茶事業特別会計決算の認定について――決算特別委員会に付託――決算委は、一七、一八両日開催

◎選挙管理委員、同補充員の任期満了による選挙

選挙を行い、次の人々が当選

※選挙管理委員

福園　源助（鳥浜　再任）
有川　久三（旭町　〃）
川田　栄二（神二　〃）
貴島　新也（山ノ口　〃）

※同補充員

村山　仲助（塩屋　再）
吉元宗太郎（神二　新）
久永　盈（本町　新）
長浜三代吉（神二　新）

（この項12月16日記）

公明選挙感想文応募作品

十一月の町報で予告した公明選挙感想文の募集で、その1の新有権者の分は応募作品なく、その2の部では、三人の応募者があり、審査の結果、次のとおり決りました。

なお、応募作品は三月までの町報に掲載します。

入選　皆倉徳永幸子　佳作　宮脇池ノ上肇　〃　牟下石原田めぐみ

よい選挙、明るい政治を目ざすには

皆倉徳永幸子

元日やなにはなくても親二人とはいうものやっぱりおぞうにが先立ます。

選挙といえば先立っものは何でありましょうか思い出して見ましょう。遠くからのまいくの音が、こく一こく近づいてまいりました。

ああああ…、親愛なる農家の皆様、毎日ごく労様でございます。

こちらは来る〇月〇日行われます〇〇〇〇の立候補何の何がしであります。この度の選挙には皆様のぜっ大なる御しえん、御同情下さいまして、清き御一票は〇〇候補にお願します。この運動はけっこうなのです。ところが、これから先が私達有権者の考えどころです。人は顔形が色々様々な如く心も考えも様々でありましょうが、明るい政治を目指す為には有権者一人残らず選挙に先走る公約、はたして実行力のある公約か、それとも運動限りの公約かを、はん決するだけの、知識を養なわねばならないと思います。

此の前の選挙の時等〇億等一千億円の減税とか、きよくたんな公約になりますと、甘藷価格の引上げ薬種の価上げ等々、私達が「子供にあめ玉やるから何をしてくれ」と言うに似たり己一人で決められないとは知り乍らも農村はこの手で行けば目前の利にむさぼり勝な農民の一票はお手のものと考えられるのではないでしょうか。

第二に私達有権者の深く考えねばならない事は裏街道でうまい事をやる人、相手を中傷するような人物は自己の恥を見出せない人として明るい政治を目さして、選び挙げてはいけない人と云っても過言ではなかろうと思います。

もう一つ心を白紙にして選挙に向うと云う事即ちあの候補者はあまりふさわしくないけど近所だからとか、あの人に頼まれたからとか、義理があるから等、一切考えに入れてはならないと思います。

而らばよい選挙、明るい政治を目ざすには一体どうすればよいでしょうか。私は小学校時代に教えて戴いた、リヤ王物語を思い出します。有権者の皆様も共々に心の中にあの読方の本をひろげましょう。そして甘ったるい言葉をならべたてる二人の姉娘の行動にいきどをりを感ずると共にリヤ王の人を見分ける目のあさかった事を共にこうかいしてやりましょう。私達こそはリヤ王の二ノ舞はせず、コーデリヤの如くまことを以てその任務に当る事の出来る人を選ぶまなこを養う事が明るい政治を目ざす土だいになるのだと強く思う一人であります。つまり玉石をよく選り分けて、よい人を出すようにしないと結局それが選挙民にはねかえってくるのではないでしょうか真心込めて選挙した当選者が真心を打ち込んでその任務に邁進して戴けるものなら日本は二度と忘れようとしても忘れられじのあのみじめな敗戦の悪夢は見すにすむのではないでしょうか？。

三州側は根強く反対

国鉄バス乗り入れの公聴会

この地方への「国鉄バス乗り入れ問題」は、長年の要望でありとくに浜崎、宮里両町長は、この問題解決のために努力してこられましたが、今回ようやく国鉄自動車当局が、古江から根占川北までの延長申請を提出されました。

そこで、国鉄バスを通してよいか、どうかと意見をきく運輸審議会主催の公聴会が福岡市で開かれ、私は国鉄バス乗り入れ賛成の立場で、その公聴会に出席しましたので、そのもようを報告し、ご協力をお願いしたいと思います。助役　坂元左武郎

◎当日の議題

1、国鉄バス古江ー鹿屋線乗り入れ延長
2、国鉄バス古江ー根占川北線乗り入れ延長
3、垂水汽船新規バス路線営業　垂水ー志布志線、垂水ー佐多線申請
4、三州バス桜島乗り入れ
5、三州バス牛根下境ー福山乗り入れ延長

の五件でありました。

まず、申請者から、それぞれ申請の理由、営業開始後の経済状態などの説明があり、さらに三州バス側から、国鉄、垂水汽船の両申請には反対であると陳述し、国鉄バス、垂水汽船側は三州の桜島乗り入れに反対の理由が述べられました。次に利害関係者として、西桜島村長、同議長から三州バスの桜島乗り入れに絶対反対の意見が述べられ、一般関係者の公述がありました。

一般公述者は二十四人で、国鉄バス、鹿屋、根占乗り入れ賛成者として鹿屋市長、鹿屋市議会、大隅開発事務局、根占町、大根占町の各代表者が出席しました。

◎私たちの意見

私は国鉄バスの当地方乗り入れの必要性について

1、当地方は、国鉄の予定線で、国分川北線の主要地点であり、国鉄バス運行は、鉄道の敷設、高速自動車線の先がけとなるもので、旅客、小荷物運送など鉄道線の代行をするものであること。

2、当地方には、多くの未利用資源があり、これを開発するには、国家資本によることが住民の福祉を増すことになる。

3、民間の一社独占では、当然に他の地方にくらべて利用者へのサービスが悪くなりがちである。

4、九州商船との連絡がとられず住民が不便を感じている。

5、独占と、二以上の企業の場合自ずから運営に差があり、地域住民の便益は計り知れないものがあること。

の諸点を中心に、町民は、あげて国鉄バスの乗り入れを待ち望んでいることを述べ、各代表者の署名による陳情書を提出しました。

◎三州側の云い分

一方、三州バス側としては、

1、三州バスは、古くから大隅地方に発達し、なじみ深いと同時に大隅開発につくしていること

2、国鉄バス、垂水汽船は、主幹線だけ乗り入れているが、三州バスはローカル線は欠損であるのに住民のために運行している。いまこれを許可すると、ローカル線が中止になり、かえって住民の不便となる。

3、一路線、一営業でゆくべきだ

4、三州バスのサービスは、何ら悪くない。何を好んで運賃が安くなるくらいのことを考えて国鉄バスを乗り入れるのか。

5、町民の大部分は、三州バスだけでよいと云っている。

6、二線になることによって、交通事故がおこり、人命が危険にさらされ、交通秩序が乱れる。

7、バスには反対だが、鉄道だけは早く通してもらいたい。

などが反論の中心であったようです。

◎実現はそう簡単にはゆかない。

営利会社としては、他の乗り入れに反対するのは当然でありましょう。

一般公述が終って、各公述者に対する申請者の質問と陳述があって公聴会は終りました。

この公聴会では、もちろん結論は出ませんでしたが、三州バスの経営への認識が幾分か改められたのではないかと感じました。

国鉄バスの乗り入れは、なお根強い反対が続き、実現はそう簡単にはゆかないと思います。

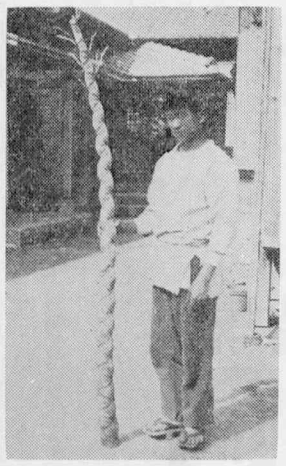
国鉄バスの乗り入れは、町民こぞっての要望であると信じますので最後まで、御協力をお願いいたします。

☆

★

これはめずらしい　竹のおバケ

このほど厚ケ瀬部落の厚ケ瀬吉吉さんが持山の手入れにでかけたところ、岩の間にヘンテコな形の竹をみつけ、根元をていねいに掘り出して、役場に持ちこんだ。この竹は、フシとフシがつながって、アミの目のようになっており、森林組合の岩下技師は突然変異ではなく、岩の間できゅうくつに育って生育障害でこうなったものだろうといっています。



写真はそのおバケ竹

とにかく古老たちも今まで見たこともないということで、脇床の柱などにはすばらしいというので早速職員の間で千円でゆずってくれと希望者もあったが、吉吉さん「千円くらいでは」と油をぬいて当分持っていようと、大事に持ち帰った。

1月の歴史

15日　成人の日（小正月）

戦後定められた国民の祝日。この日までに、満二十才になった青年男女を祝福する日。市町村単位で、祝賀とはけましの会やそれぞれの行事が行なわれる。

16日　やぶ入り

1月と7月の16日に、奉公人が主家からひまをもらって家に帰って休憩するならわし。宿おりの日。仏教ではこれを閻魔の斎日と称して、地獄の獄卒さえ休業して罪人の苛責をやめるといわれ、それで人間も仕事を休むという。わが国のやぶ入りはこの風習が輸入されたものという説があり、元禄ごろから行われたということである。もとは奉公人の休日と限らず、むしろ嫁が実家に帰る日をいったらしく、これが閻魔の信仰と結んで都市の奉公人の行事として発達したものと考えられる。江戸のやぶ入りは大賑いだった。

早くみつけて　早くけす

1月10日までは火災予防年末年始特別警戒月間です。

皆さん、火の元には十分気をつけましょう。もし出火したときは人に知らさないで自分ひとりで消すということのないように、誰か一人を通報にだして、残りの者で落着いて早く消火に当りましょう

「早くみつけて、はやくけす」

これが火災の損害を少くする大切な方法です。

1959年 謹賀新年 昭和34年

各界各人士の紙上年賀状

東京都隅田区亀沢町一の一〇
井筒部屋　大根占　辰己

郷土のみなさん
新年おめでとうございます
相撲界に入門してから早くも三回目の正月を迎えることとなりましたが、いよいよ初場所も十一日から蔵前国技館ではじまります。
ことしこそ、三年目の年ですから、郷土のみなさんの期待にこたえるようがんばる覚悟です。
旧年中とかわりなく、なにとぞご後援のほど、お願い申しあげます。

神川農協婦人部長　仮屋　みちえ

皆さんおめでとう御座います
昭和三十四年の新春を迎え明るい健康な農村の建設に邁進する喜びに心は躍々として居ります。
昔から初夢は　一、富士　二、鷹　三、なすびと申しますが、私共農協婦人の初夢は
春は、春はのどかな歌にのせて　つんが貯金で東京旅行
夏は、夏は機械化時代の波にのり　腕と頭で営農改善
秋は、秋は黄金の波に笑顔と笑顔　豊年踊りに村はわく
冬は、冬は通う心に総力あげて　笑顔で築くや化の村を

宿利原小中学校長　前田　正雄

町民のみなさま
新年おめでとうございます
昨年は異常な干天が続いて宿利原地区はほとんど井戸水が枯れました。学校の子供がびんに水を入れて登校する夏がすぎ、九月から町費で牛車による運搬をして下さって年を越しました。
さて今年はどんな年でございましょうか。水道工事が完成して待望の水が出ることを大いに期待しています。
今年こそ風呂に入ってきれいになりたい子供たちの心も身体もきれいさっぱりした宿利原になりますよう。そして「ひねれはジャー」と出てくれるように念じています。水道の水よ早く来てくれ。牛車の水よさようなら。

町商工会長　松元　市次

新年おめでとうございます。今年は猪の年にちなみ、猪のしし武者的に脇き目もふらず町発展のために一路邁進すべき年であると存じます。町発展は何はさておき、交通の便にあることは申すまでもありません。幸いに我が神之浜市街地区も各位の御協力により、道路の拡張、家屋の改築等も九分どおり完成を見まさに南隅きっての繁華街としてお目見えする日も間近かであります。竣工の上は四ケ町村の玄関として、産業経済文化の面に大いに期待できるものと信じます。願わくば、町民の皆さととともにますます本町の発展をお祈りする次第であります。

神川農協長　宮園　直矢

明けましておめでとう。
迎える年こそ反省と苛責に苦しむ、本年こそなんとかしたいと力むけれども、結果は同じ。年頭に当り、まず本年こそ災害のない一万五千町民の最良の年たらん事を祈るとともに、神川農協も整備農協に指定されて、年とともに農協の仲間入りができたような気がする。
今年こそ町民にかわいがられる農協たらんと猪年にちなんで頑張りましょう。

町青協会長　川越　太一

あけましておめでとう御座います
わがやどの細竹都ははつはるのあまつひかりに、ぬれとほりたり
新春川柳大会
ユーモアデモクラシー
A「君デモクラシーて何の事だい」
B「ムン昔は唯デモクラシイ社会組織をいったんだがいまじゃデモでクラシていることなんだョ」
人年論巡査にとて酔っている。
家計簿の穴を実家で泣きおとし。
あの男また生きていた年賀状。
朝寝する女に負ける稼ぎ高。
今年は町民にとって幸多き年であるよう願っています。

鹿児島県知事　寺園　勝志

あけましておめでとうございます。
希望にかがやく昭和三十四年を皆さまとともに、心身ともに元気で迎えることができまして、何よりもうれしくありがたく思っております。
今年は、皇太子殿下のご結婚の年ですが、皇后さまのお里を同じくする私たちだけに、ご結婚の日を心からお祝いし、およろこび申しあげたいと存じます。
県政の推進に当っては、県民のなかに溶けこんだ、温かい血のかよった県政の運営に情熱を傾けてまいりましたが、今年も昨年以上の熱意をこめて、重要施策の実現に努め、皆さまとともに住みよい郷土の建設に邁進いたしたいと深く心に期しております。皆さまのご多幸をお祈り申しあげます。

県議会議員　浜崎　隼人

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。
だが、今年もまた国、県、町などそれぞれむづかしい問題が横たわっていてうるさいことでしょう。おたがいに自重して明るい平和な社会をつくることに努力いたしましょう。「門松や冥土の旅の一里塚」正月に縁起でもないが、なるほどあの世がだんだん近くなるようです。でも心配はいりません。医薬が発達して日本人の平均寿命は十五六年も伸びています。
今からまだどんな便利な世の中になるかわかりません。健康に充分注意して、長生きすることに努めましょう。
爺さん、婆さんナゴ生きいやい、月の旅行も夢じゃない。

衆議院議員　前田　郁

親愛なる郷土のみなさま、明けまして、おめでとうございます。
昨年春の総選挙には、郷土のみなさまの心からなるご同情とご支援によりまして、三度当選の栄を得、まことにありがとうございました。
"門松や冥土の旅の一里塚嬉しくもあり嬉しくもなし"と一休禅師がいっていますがさすがに私もその気分がいたします。
本年こそは、大いに若返って郷土の開発はもちろん、難局に直面している議会政治の確立に勇躍いたしたいと存じます。

宿利原校区青年団長　命苦　孝英

希望に輝やく一九五九年の新春を迎え、新年のお慶びを申し上げます。ことしは「亥の年」猪は目標に向ってまっしぐらにつき進み、けわしい山、深い谷を一気に乗りきるといいます。しかし彼はライオンのように、いかめしいたてがみもなければ大声も発しない。
我ら青年は、まさにこの猪のように、人を圧する威もなければ魅力もない、人をなびかせるような徳はさらにない、しかし我ら青年は猪のような若さにあふれる、意気と力を持っているこの輝かしい「亥年」こそ、若さと意気と元気を持って"猪突猛進"団結をかため、町発展、国家発展のためがんばりたいと思う。

改良普及員　山田　亮三

農家の皆さん
明けましてお目でとうございます
昭和三十三年もあわただしく暮れ新しい年を迎える事になりましたが年内は雨期に一滴の降雨なく七十年振りの大かんばつとなり陸稲を初め甘藷大豆等は枯死寸前と云った状態が各地に現われ台風銀座で有名な本県にしては珍らしい年でありました
幸い九月以降の天候回復と農家の適切な管理によって水稲も甘藷も近年にない豊作になりました年の瀬を越すことは重荷を卸す気持たらうと思います。
イノシシ年の今年も幸あれと願うのみでありますが、あばれ狂うことのあるのを予期して経営の改善計画をたてましょう

大根占町農業共済組合
組合長　坂口　不二郎

手拭で鉢巻きしてワッショイワッショイはお祭りのみでしかつぎばかりだった時代よりデモの代名詞となった今日まで五十回も正月を迎えてきました。
毎度のこと、一年の計は元旦にありと教えられ、本年こそと力んで見ても永続きしたことありません。今度はまず計画より反省へと向を変えて見たい。
私達は兎角反省を忘り勝ちではないだろうか。反省する事必ずしも正しい方向になるとも限りませんが、反省は前進への足掛りとはなるでしょう。個人も団体もさらに農政問題にも積極的に反省を試みる必要があるのではないだろうか。この正月を多難な農村の現状を解決してゆくスタートとしたいものです。皆さん頑張りましょう。

大根占校区婦人会長　坂元　芳美

年はとりたくないなーといつの頃からか思うようになった。人間こうなったらおしまいかも知れない。
つまらない世事にあくせく何と情ない存在だろうと下をむく自分の姿、こう考えてくると生きているのが、不思議に思われてくる。新しい年を迎えて思うことは、やはり今年も平おん無事を祈らずにはおかれない。
今の私の希うことは、折り目の正しい、すじのとおった生活を続けてゆきたいと、女どうしで話すいつわりのない物語りが私には一番の頼りである。
その点で、婦人会員のみなさまには大へん教えられたように思う。白髪のふえるほどに新しい息吹きからおきざりにされるのが何よりもいやだ。年はとっても気は若くっていうのが結論かもしれない。

世界の話題

ベストセラーの避妊読本

ここ数年来、中国では数多くの若者が次ぎ次ぎと結婚しているので人口の増加率は非常に高くなっている。例えば北京だけでも十分間に数人の増加。これには政府も驚いた。
そこでまず取られたのが人工流産の方法だったがこれは母体によくないというので取止め。今度は先ず晩婚を奨励し、男子は二十八才、女子は二十四才迄結婚をのばし生産と学習に励もうという運動を青年団員を動員して行い、或る程度の成果をあげた。所がなんといっても人口増加の一番激しいのは農村なので晩婚手段では問題を解決しないと判断した政府は、膨大な資金を出して避妊方法の宣伝を始めた。
避妊することのよい点を具体的に説明した幻燈写真、映画、絵本が多量に作られると共に避妊経験を紹介したものも作られ展覧会が二ヵ月近くにわたって開かれ数百万人を動員したといわれている。出版された避妊関係の書籍は、男女避妊器具の使用方法とその利点などをこく明に説明しており、発売後数日で数百万部を売りつくし、増版に増版を重ねて今なおベストセラーになっている。
こうして国家がばく大な資金を投じて宣伝している避妊方法も、封建性が強く、迷信深い農村婦人の間ではあまり効果をあげていない。

1月の農作業

営農相談室

むぎ

早生むぎは年内に相当伸びているので第一回の手入れを正月を迎える前に行わねばなりませんが暮の忙しさで手入ができなかった方は早々正月をすませむぎ踏みや雑草防止のための中耕等行なって下さい。

なたね

昨年は日照り続きのため移植がいく分おくれがちになっていますまた、植え傷みも乾燥で激しいようでありますので欠株が出るのではないかと考えます。早目に補植と生育をうながすため追肥をして下さい。なお、直まきは間引がおくれていますが密植はキンカク病の誘因となりますから株間二五センチに間引を行って下さい。

甘藷の貯蔵

思わぬ豊作で今年はイモを貯蔵する農家が多くいきおい壷も大きく堀られ沢山イモが入っているようです。一ヵ所にイモが多く入れられていると腐敗する率が高くなりますので一ヵ月目には中を調べてみることが必要です。

飼料作物

えん麦…早くまいたものは刈る時地表近くで切らず、地上10糎位残して切り、下肥か家畜の尿を水でうすめてやること。えん麦は十二月中にまけなかった人は一月に芽出ししてまいても間に合う。ナタネの残り苗を飼料用として青刈で植えること。
クローバー…寒さが強い時はのびないのでたい肥、金肥のやり方の少いのは堆肥と過燐酸や硫安少々根元に溝を掘ってやること。

四頭目の高等登録豚

このほど、鳥井戸一区、鶴崎常吉さん所有の生産豚「60レントンカキカワ3号」が高等登録に合格した。
これは、東、書川、坪内さんにつぐき、本町では四頭目、成績は前期検定一〇点（一五点満点）子豚の揃い歩合七三、九%、四九日目で平均体重は一三キログラム。

ことしから 何もかもメートル法

全かかるド生施のすぢやのトえいさのにとmをれる位はしずれン民実むでルさそ一とさなどるは1mばうすけ単ります。みなポ国ざ凶ざ凶がに、聞いにう。ト長、メ。たなんてはい、ばうす行量ま人法ドい一長に換えよメしなを、。来らってかるいずそに計り1ルヤけ切では、算はさでっで五とりくのすもの計のな人トヤがけ切では、換で重の買ん寸」まりくのもの国に1一法、それたのの々々々人人、の買ん寸」まりくのもが建のメ一法、そたこ人人、の買ん寸」まりくのもの三？ごとそのです。
元的問題進とをなら法活にはかを重もルば」いく違れは知ばと
面しらこ法活にはかを重もルば」いく違れは知ばと
且に麗んで入支っ中中つをスで三子おいあられ供ます。
かメは、ます尺貴、乱れ、一以上の燒及的判断のし分さらく長ま10Cmは、とこ心
ら、ート住民、乱れ、一以上の燒及的判断のし分さらく長ま10Cmは、とこ心
ら、ート住民、乱れ、一以上の燒及的判断のし分さらく長ま10Cmは、とこ心
元的問題進とをなら法活にはかを重もルば」いく違れは知ばと
面しらこ法活にはかを重もルば」いく違れは知ばと
且に麗んで入支っ中中つをスで三子おいあられ供ます。
かメは、ます尺貴、乱れ、一以上の燒及的判断のし分さらく長ま10Cmは、とこ心
ら、ート住民、乱れ、一以上の燒及的判断のし分さらく長ま10Cmは、とこ心

交通安全標語募集

私たちの会では、交通事故防止のため、町内数ケ所に標識を立てることになりました、
そこで、みなさまから、次によって交通安全の標語を募集します。ふるって応募して下さい
◎しめ切　一月二十日
◎送り先　町公民館または三州
バス営業所
◎用紙に制限なし、住所氏名を明記すること。
◎審査の上、次のとおり粗品を進呈
入選　五名様
佳作　十名様

大根占町運転者会